

英語学科		准教授	船越 健志	大学院の授業担当無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	英語科目に関して	2014年～	英語科目に関しては、90分間学生の集中力を持続させるために、1コマのうちに複数の教材を使用したり、班ごとにグループワークに取り組みせたりしている。	
2	講義科目に関して	2016年～	講義科目に関しては、一方的な講義にならないように、問題演習などを通して、学生に自ら考え発見する機会を作るように心がけている。	
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1				
2				
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
2				
3				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2016年10月		Japanese/ Korean Linguistics Conference 24, 運営委員		
2016年10月～現在		Proceedings of Japanese/Korean Linguistics Conference 24, 編集委員		
その他				
<p>日本学術振興会:若手研究(B)研究代表者「自然言語における省略可能な統語範疇に関する通言語学的研究」(2015年～2017年) 日本学術振興会:基盤研究(C)一般 研究分担者「第一言語獲得実験による文法の抽象的レベルの探求:表層の語順と階層を超えて」(2017年～2019年) 受賞歴:第13回国語研究所所長賞(2016年)</p>				